

街づくり夢基金第16回助成事業

起立性調節障害の当事者と共に対処の仕方を学び合う!

第2回 「カラフルの“わ”」



中高生の10人に1人はこの病気になるといふ病気。起立性調節障害の対応について一緒に輪(わ)になって考えてみませんか?この病気の対応の難しさは軽症から重症、サブタイプなど、同じ病名なのに一人ひとり症状が違うとことではないでしょうか?起立性調節障害の名前は聞いた事があるけれど、「どのように対応したらいいのか分からない。」「今まで知っていた子の症状と今対応している子の症状が違うのだけれど・・・。」などなど、戸惑いは尽きないと思います。学校の先生が個人でできる工夫、学年単位でできる工夫、学校全体でできる工夫を見つける機会になるような内容を考えております。学校現場で日々頑張っている先生方と子どもたち、保護者が距離を縮められる機会になれば幸いです。

今年は、「街づくり夢基金」様の助成金を頂くことができ、多くの起立性調節障害の子どもたちを診療されている松島先生に病気についてご講演いただけることになりました。

1部 起立性調節障害について知ろう!

松島礼子先生のご講演
病気の体験者と、保護者からの体験談

2部 グループに分かれて意見交換会(60分程)

日時 **令和元年 8月25日(日)**
13:30~17:00

場所 **エルおおさか 5階 研修室2**

対象者 **学校職員、教育関係者、カラフル運営スタッフ**
教員の先生だけでなく、役職のお立場の先生、養護の先生、SC、SSW、教育委員会の先生、塾の先生等お気軽にご参加ください。

参加費 **500円**

松島礼子先生のご紹介

- ・社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会茨木医療福祉センター 大阪府済生会茨木病院 小児科部長
- ・日本小児科学会小児科専門医、指導医
- ・日本小児心身医学会指導医
- ・専門とする分野(小児科一般、起立性調節障害)

※令和元年7月、大阪府教育委員会で講師を務められました。

「カラフルの“わ”」に込めた想い。

この病気になると、多くの人達と同じような事が出来なくなることが多いです。今まで出来ていた毎日の学校への登校が難しくなり、将来がとても不安になります。けれど、この病気になった子どもたちは、身体症状が残ったとしても社会生活を送れる子どもたちがほとんどです。

学校に行けなくて不安だけど、その間自分の将来についてとても真剣に考えています。そして、体が動くようになった時、それぞれの子がそれぞれの未来に向かって自分の道を歩み始めます。その道はみんなそれぞれ。病気になるまでは思いもつかなかったいろんな道があります。それは、みんな違うそれぞれのカラー。とてもカラフルな未来を歩んで行く。そんな子供たちの明るい未来を表しています。

そんなカラフルな未来ある子どもたちを医療の先生、体験者の方、教育の先生、保護者と違う立場の人達が「輪」になって考える企画です。参加者の立場もそれぞれカラーが違いますね。それぞれのカラーは違って、”わ”になってみたい!という想いを込めた名前です。



主催:起立性調節障害カラフル
後援:大阪府教育委員会

ホームページ



参加申し込み

お名前	ご所属	ご連絡先

松島先生へのご質問があればご記入ください。

申し込み先(締め切り 8/21 (水))

下記のいずれかの方法で平野までお願いします。

FAX : 072-668-5475

メール od-colorful@outlook.com

メール

